令和4年

県政功労者

57人、3団体を表彰

県では、毎年「ふるさとの日」（2月7日）に地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献して、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行っています。今年は、個人57人と3団体の皆様が知事表彰を受けられます。

自治振興功労者

岡田（おかだ） 高大（たかお）（63）

大野市議会議員および同副議長として七年余務めた後、大野市長として十二年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市長。大野市。

自治振興功労者

山口（やまぐち） 導治（みちはる）（76）

鯖江市議会議員として二十四年間務め、効率的な行政システムの構築などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市議会議員。鯖江市。

自治振興功労者

向山（むかいやま） 信博（のぶひろ）（75）

金津町議会議員、あわら市議会議員、同副議長および同議長として十八年余務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元あわら市議会議員。あわら市。

自治振興功労者

浦井（うらい） 智治（ともじ）（74）

大野市議会議員として二十年間務め、福祉の充実や産業の振興などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市議会議員。大野市。

自治振興功労者

北條（ほうじょう） 正（ただし）（69）

敦賀市議会議員および同副議長として二十年間務め、地域経済の発展などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元敦賀市議会議員。滋賀県大津市。

自治振興功労者

西村（にしむら） 公子（きみこ）（67）

福井市議会議員として三十二年間務め、市民生活および消防組合体制の充実などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元福井市議会議員。福井市。

自治振興功労者

玉川（たまかわ） 喜一郎（きいちろう）（65）

武生市議会議員、同議長および越前市議会議員として二十八年間務め、産業の振興など、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元越前市議会議員。越前市。

自治振興功労者

坪田（つぼた） 竜旨（たつし）（86）

春江町議会議員および同副議長として二十一年余務め、農業の振興などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元春江町議会議員。坂井市。

自治振興功労者

大河内（おおこうち） 肇（はじめ）（84）

今庄町議会議員として二十三年余務め、生活環境の整備や産業の振興などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元今庄町議会議員。南越前町。

自治振興功労者

吉村（よしむら） 春男（はるお）（84）

越前町議会議員、同副議長および同議長として二十九年余務め、交通基盤の整備などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元越前町議会議員。越前町。

自治振興功労者

森永（もりなが） 繁幸（しげゆき）（83）

大飯町議会議員および同議長ならびにおおい町議会議員および同議長として十六年間務め、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元松岡町議会議員。永平寺町。

自治振興功労者

寺澤（てらさわ） 繁夫（しげお）（83）

松岡町議会議員および同議長として二十年間務め、生活・社会基盤の充実などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元松岡町議会議員。永平寺町。

自治振興功労者

松田（まつだ） うめ子（こ）（73）

美浜町議会議員、同副議長および同議長として二十年間務め、円滑な議会運営など、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元美浜町議会議員。美浜町。

自治振興功労者

清水（しみず） 正明（まさあき）（69）

福井市吏員として三十五年余精励した後、同副市長を四年間務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元福井市副市長。福井市。

自治振興功労者

川上（かわかみ） 賢正（けんせい）（69）

福井県人事委員会委員および同委員長として十二年間、公正かつ能率的な人事行政の運営に尽力し、地方自治の発展に寄与しました。元福井県人事委員会委員長。福井市。

ボランティア活動功労団体

手話（しゅわ）サークル「さざなみ」

昭和六十二年の設立以来、聴覚障がい者との親睦と相互理解をめざした交流会や、市内の学校等での出前講座を行うなど、地域福祉の増進に寄与しました。敦賀市。

ボランティア活動功労団体

三国手話（みくにしゅわ）サークル あゆみ

昭和六十二年の設立以来、地元の小中学校での手話の指導や、イベントなどでの手話ボランティアを行うなど、地域福祉の増進に寄与しました。坂井市。

治安維持功労者

常田（つねだ） 治男（はるお）（67）

警察官として四十三年間職務に精励し、特に交通警察部門において県民の交通安全意識を醸成する施策を推進し、交通事故の防止に寄与しました。元福井県警部。敦賀市。

治安維持功労者

石川（いしかわ） 敏夫（としお）（78）

昭和五十四年に丹生交通安全協会代議員に就任以来、広報啓発活動等により、地域の交通安全に寄与しました。現福井南地域交通安全活動推進委員協議会会長。福井市。

治安維持功労者

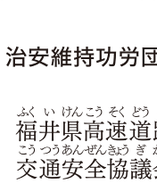
北川（きたがわ） 恒久（つねひさ）（69）

長年、福井県暴力追放センターの相談委員を務め被害者等の相談対応・暴力団排除活動に尽力し、治安維持に寄与しました。現福井県暴力追放センター相談委員。福井市。

治安維持功労団体

福井県高速道路交通安全協議会（ふくいけんこうそくどうろこうつうあんぜんきょうぎかい）

昭和五十八年の設立以来、サービスエリアにおける広報啓発活動など交通安全意識の高揚を図る活動に尽力し、高速道路における交通事故の防止に寄与しました。福井市。



消防功労者

竹内（たけうち） 武美（たけみ）（65）

鯖江・丹生消防組合消防吏員として四十二年間職務に精励し、火災調査技術の向上など、消防体制の発展に寄与しました。元鯖江・丹生消防組合消防本部消防長。鯖江市。

消防功労者

谷口（たにぐち） 勝（まさる）（65）

敦賀美方消防組合消防吏員として四十二年間職務に精励し、消防組織の充実強化など、消防防災行政の進展に寄与しました。元敦賀美方消防組合消防本部消防長。敦賀市。

消防功労者

山腰（やまごし） 敏樹（としき）（67）

池田消防団に入団以来四十八年余、地域に密着した防災体制の確立と防災活動に従事するなど、地域消防活動の発展に寄与しました。現池田消防団団長。池田町。

社会福祉功労者

和田（わだ） 昭十四（あきとし）（83）

平成十二年に永平寺町遺族連合会副会長に就任以来、遺族援護事業に尽力するなど、遺族の福祉向上に寄与しました。現（一財）福井県遺族連合会会長。永平寺町。

社会福祉功労者

城﨑（しろさき） 知子（ともこ）（78）

民生・児童委員として三十六年間、地域住民の相談や高齢者世帯等の援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。元民生・児童委員。福井市。

社会福祉功労者

永井（ながい） 泰元（やすもと）（67）

昭和六十三年に保護司を委嘱されて以来、多数の保護観察対象者の改善更生と地域社会の犯罪予防活動に尽力し、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。美浜町。

社会福祉功労者

川嵜（かわさき） 郁子（いくこ）（67）

高齢者の生活の質の向上に尽力し、地域から信頼されるなど、高齢者福祉の向上に寄与しました。現（福）白女林白楽荘施設長。あわら市。

社会福祉功労者

山口（やまぐち） 里美（さとみ）（60）

平成十五年にたんぽぽ保育園園長に就任以来、幼児教育・保育の充実に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現（福）雛岳園愛星認定こども園園長。南越前町。

社会福祉功労者

福岡（ふくおか） 啓二（けいじ）（85）

昭和五十八年に越前町商工会理事に就任以来、越前町四商工会の合併や中小企業の経営改善等に尽力し、地域経済の発展に寄与しました。元越前町商工会会長。越前町。

産業振興功労者

上坂（うえさか） 輝信（てるのぶ）（77）

昭和五十七年に福井問屋センター理事に就任以来、問屋団地の発展や活性化に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元（協）福井問屋センター理事長。坂井市。

産業振興功労者

西野（にしの） 徳三（とくぞう）（76）

昭和六十三年に上中町商工会理事に就任以来、美浜町および若狭町の商工会の合併や融和を推進し、地域経済の発展に寄与しました。元わかさ東商工会会長。若狭町。

産業振興功労者

園（その） 幸雄（ゆきお）（74）

平成十三年に鯖江商工会議所常議員に就任以来、にぎわいのあるまちづくりや観光の振興に努め、地域経済の発展に寄与しました。現鯖江商工会議所副会頭。鯖江市。

産業振興功労者

新谷（しんたに） 匠（たくみ）（71）

平成十三年に小浜商工会議所常議員に就任以来、会議所の円滑な運営や地域を担う人材の育成に努め、地域経済の発展に寄与しました。元小浜商工会議所副会頭。小浜市。

産業振興功労者

坂井（さかい） 一嘉（かずよし）（69）

平成十三年に福井県繊維卸商協会理事に就任以来、従業員の育成や会員の経営戦略教育など、業界の発展に寄与しました。現（一社）福井県繊維卸商協会理事長。福井市。

産業振興功労者

刀根（とね） 荘兵衛（しょうべえ）（68）

平成十三年に敦賀商工会議所常議員に就任以来、産業・観光の振興や地域資源の情報発信に努め、地域経済の発展に寄与しました。現敦賀商工会議所副会頭。敦賀市。

産業振興功労者

福田（ふくだ） 巌（いわお）（90）

平成三年木の本原土地改良区理事に就任以来、再圃場整備事業の推進や農業用水の安定供給に尽力し、農業の振興に寄与しました。元木の本原土地改良区理事長。大野市。

産業振興功労者

山﨑（やまざき） 長吉郎（ちょうきちろう）（85）

平成十一年金津細呂木土地改良区副理事長に就任以来、区画拡大や農業収益性の向上を実現し、農業の振興に寄与しました。元細呂木北部土地改良区理事長。あわら市。

産業振興功労者

車谷（くるまや） 君夫（きみお）（83）

平成九年に金津西部土地改良区理事に就任以来、農業用水の安定供給や水管理の効率化を実現し、農業の振興に寄与しました。元竹田川南部土地改良区理事長。あわら市。

産業振興功労者

岸本（きしもと） 勸（すすむ）（82）

平成十二年に敦賀河川漁業協同組合理事に就任以来、河川環境の改善に努めるなど、内水面漁業の振興に寄与しました。現敦賀河川漁業協同組合代表理事組合長。敦賀市。

産業振興功労者

谷﨑（たにざき） 信雄（のぶお）（73）

平成十六年に福井県木材組合連合会理事に就任以来、県産材の利用拡大に尽力し、木材産業の振興と発展に寄与しました。現福井県木材組合連合会会長。南越前町。

産業振興功労者

歌門（かもん） 敬二（けいじ）（76）

平成十四年に福井県建築士会理事に就任以来、建築士の資質向上や業務改善に努めるなど、業界の発展に寄与しました。元（一社）福井県建築士会会長。福井市。

産業振興功労者

山本（やまもと） 達雄（たつお）（74）

平成十七年に福井県建設業連合会理事に就任以来、会員企業の技術・技能の向上に努めるなど、業界の発展に寄与しました。現（一社）福井県建設業協会副会長。越前市。

産業振興功労者

山口（やまぐち） 昇行（のぶゆき）（74）

平成三年に福井県屋外広告美術協同組合理事に就任以来、組合員の経営強化や人材の育成等、業界の発展に寄与しました。現福井県屋外広告美術協同組合理事長。福井市。

産業振興功労者

見谷（みたに） 貞次（さだつぐ）（65）

平成十三年に福井県建築工業会理事に就任以来、組織の充実強化、人材の確保に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元（一社）福井県建築工業会会長。福井市。

学校教育功労者

渡邉（わたなべ） 正博（まさひろ）（73）

長年、高等学校教育の充実・発展に努め、県教育庁スポーツ保健課長、嶺北養護学校長を歴任し、学校教育の発展に寄与しました。元福井県立嶺北養護学校長。越前市。

学校教育功労者

牧野（まきの） 行治（こうじ）（67）

長年、小中学校および高等学校教育の充実・発展に努めるとともに、教員研修の充実を図るなど教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育総合研究所長。坂井市。

学校教育功労者

高木（たかぎ） 薫子（かおるこ）（63）

梅圃幼稚園園長に就任以来、幼児教育の質の向上、こども園への早期移行等、私学の振興発展に寄与しました。現福井県私立幼稚園・認定こども園協会副会長。あわら市。

学校教育功労者

八田（はった） 嘉一郎（かいちろう）（60）

平成二十六年に福井県教育委員会委員に就任以来、教育振興基本計画策定や高校入試制度見直しなど、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育委員会委員。鯖江市。

教育文化功労者

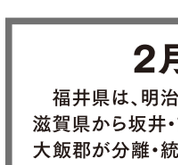
谷出（たにで） 千代子（ちよこ）（77）

長年、児童文学の教育・研究に携わり、読書による地域づくりなど、児童文学の振興と発展に寄与しました。現かこさとしふるさと絵本館「砳（らく）」館長。福井市。

教育文化功労者

上野（うえの） 重隆（しげたか）（60）

平成十六年に福井県子ども会育成連合会理事に就任以来、指導者の育成など、青少年の健全育成に寄与しました。元（一社）福井県子ども会育成連合会副会長。越前市。



産業振興功労者

川畑（かわばた） 茂（しげる）（73）

平成五年に福井県ソフトテニス連盟理事に就任以来、競技力向上に尽力し、競技の普及と振興に寄与しました。現福井県ソフトテニス連盟理事長。福井市。

保健体育功労者

上田（うえだ） 俊彦（としひこ）（70）

長年、ボート部顧問として選手を育成し、平成二十一年には福井県ボート協会副会長に就任し、競技の普及と振興に寄与しました。現福井県ボート協会副会長。小浜市。

保健衛生功労者

谷（たに） 洋子（ひろこ）（79）

平成元年に福井県栄養士会理事に就任以来、健康増進に関する知識の普及に努めるなど、保健衛生の向上に寄与しました。元（社）福井県栄養士会副会長。福井市。

保健衛生功労者

小林（こばやし） 文雄（ふみお）（78）

昭和六十二年に鯖江市医師会理事に就任以来、県こども急患センターの立ち上げに尽力するなど、地域医療の向上に寄与しました。元（社）鯖江市医師会会長。鯖江市。

保健衛生功労者

川口（かわぐち） 治兵衛（じへい）（77）

昭和六十年に小浜市料理業環境衛生同業組合理事に就任以来、組合活動に精励し、公衆衛生の向上に寄与しました。元福井県料理業生活衛生同業組合副理事長。小浜市。

保健衛生功労者

伊藤（いとう） 順仁（じゅんじ）（77）

昭和五十五年に福井県中華料理環境衛生同業組合理事に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県中華料理生活衛生同業組合副理事長。永平寺町。

保健衛生功労者

庭山（にわやま） 麗子（れいこ）（77）

昭和五十九年に福井県歯科技工士会理事に就任以来、会員の資質向上に尽力するなど、歯科保健の向上に寄与しました。元（一社）福井県歯科技工士会会長。大野市。

保健衛生功労者

吉田（よしだ） 隆一（りゅういち）（72）

昭和五十五年に福井県鍼灸師会理事に就任以来、鍼灸治療の普及啓発に尽力し、保健衛生の向上に寄与しました。元（社）福井県鍼灸師会会長。福井市。

保健衛生功労者

山川（やまかわ） 均（ひとし）（60）

福井県労働委員会公益委員および同会長として十二年間、数々の労使間紛争の円満解決に尽力し、労使関係の安定に寄与しました。元福井県労働委員会会長。越前市。

2月7日は「ふるさとの日」

福井県は、明治14（1881）年2月7日、太政官布告により、石川県・滋賀県から坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が分離・統合して誕生しました。

昭和56年に置県百年を迎えたことを機に、県では翌昭和57年に「ふるさとの日に関する条例」を定め、2月7日を「ふるさとの日」としました。「ふるさとの日」をきっかけにふるさと福井への理解と関心を深めて、これからの福井について考えてみましょう。

ふるさと納税で福井を応援！

ふるさと納税は、ふるさとへの思いを寄付という形で応援するものです。個人がふるさとの自治体に寄付すると、2,000円を除いた寄付額が個人住民税と所得税から差し引かれます。寄付金は、みなさんの母校の応援や福井を支える人材育成などに活用しています。県外にお住まいのご家族、ご友人にもお声かけください。

応援しよう 福井県 ふるさと納税

お申込みはこちらから（ふるさとチョイス）

ふるさとの日は県立施設へ

県や市町の関連行事などの詳細は県HPからご覧ください

○**来館者プレゼント**

・**恐竜博物館**（勝山市村岡町）
本日、来館者全員にオリジナルマグネットをプレゼント

○**公共施設無料開放**

・**歴史博物館**（福井市大宮）
・**若狭歴史博物館**（小浜市遠敷）
・**年縞博物館**（若狭町鳥浜）
・**福井運動公園補助競技場**（福井市福町）〔室内練習場のみ〕

※新型コロナウイルスの感染拡大により、変更・中止となる場合があります

「ふるさとの日」に関するお問い合わせ
県定住交流課 TEL：0776(20)0665 FAX：0776(20)0644